

# 定例市長記者会見

日 時 令和3年3月1日（月）午後1時10分から

場 所 市庁舎東館8階 大会議室

## 発 表 項 目

企画管理部 未来戦略室

「The Development Story of Toyama（富山市の  
発展の歩み）」の刊行及びオンラインイベント  
の開催について . . . 資料1

環境部 環境政策課

「ゼロカーボンシティ」の表明について . . . 資料2

環境部 環境政策課

市公共施設における市内卒FIT電力の  
活用開始について . . . 資料3

商工労働部 薬業物産課

書籍「富山の置き薬（下）」の発刊について . . . 資料4

農林水産部 農政企画課

農業分野におけるインドネシア共和国  
高度外国人材の就職について . . . 資料5

活力都市創造部 路面電車推進課

富山港線新停留場の開業について . . . 資料6

活力都市創造部 中心市街地活性化推進課

富山映像大賞受賞式の開催について . . . 資料7

建設部 建設政策課

企画管理部 情報統計課

令和2年度 i-Construction大賞（国土交通大臣賞）  
の受賞について . . . 資料8

## 記者発表資料－1

# 「The Development Story of Toyama（富山市の発展の歩み）」の刊行及びオンラインイベントの開催について

### 1 概要

本市は、平成 28 年 7 月に世界銀行東京開発ラーニングセンター（以下、「世界銀行 TDLC」という。）の「都市パートナーシップ・プログラム」参画都市として選定され、これまでも、世界銀行 TDLC との連携のもと、開発途上国が抱える様々な課題の解決に向けた知見の提供と、これらを通じた本市のシティプロモーションの推進に取り組んでまいりました。

この度、都市パートナーシップ・プログラムの一環として、世界銀行 TDLC が本市のまちづくりに関する調査研究や市職員へのヒアリング等を通じて作成したケースブック「The Development Story of Toyama（富山市の発展の歩み）」を発刊されることとなりました。

本ケースブックは英語版として作成されるため、本市が日本語版に翻訳したものを別途作成します。

また、本ケースブックの刊行を記念して、世界銀行 TDLC とのオンラインイベントを開催しますので併せてお知らせします。

### 2 「The Development Story of Toyama（富山市の発展の歩み）」について

平成 29 年度に世界銀行 TDLC により作成された「Development Knowledge of Toyama City（富山市のまちづくりのノウハウ）」を基に、「路面電車の南北接続事業」や「富山市のまちづくりのネクストステージに向けた取組」等を盛り込んだ改訂版として作成されるものであり、今月中旬頃の発刊を予定しております。

### 3 記念イベント（オンライン）の開催について

#### （1）開催日時

令和 3 年 3 月 26 日（金） 13：30～15：20（予定）

#### （2）記念イベントの主な内容

日本のコンパクトシティ開発の軌跡をテーマに、本市のコンパクトシティ政策の歩みを振り返りながら、開発途上国への応用の可能性等について意見交換を行います。

- ・森市長とビクター・ムラス世界銀行上級都市専門官兼東京開発ラーニングセンターチームリーダーとの対談
- ・富山市職員、世界銀行職員によるパネルディスカッション など

#### （3）記念イベントの視聴について

オンラインによる視聴が可能です。（事前の申込が必要）

#### （4）その他

イベントの詳細及び視聴の申込方法等については、別途ご案内します。

## **参考**

### **都市パートナーシップ・プログラムとは**

日本の都市が持つ先進的な知見・技術を世界に発信し、開発途上国の支援を行うことを目的とした世界銀行 TDLC のプログラム。本市は、平成 28 年 7 月に、北九州市、神戸市、横浜市と並んで本プログラムの参画都市に選定された。現在、4 都市に加えて京都市と福岡市が参画し、各都市のまちづくりに関する知見文書（ケースブック）の作成のほか、実務者を対象とした研修会合を開催する等の活動をしている。

## 記者発表資料－2

# 「ゼロカーボンシティ」の表明について

### 1. 概要

菅首相によるグリーン社会の実現に向けた「2050年の温室効果ガス排出実質ゼロ」の表明（令和2年10月）を契機として、脱炭素（ゼロカーボン）の実現に向けた機運が高まる中、「コンパクトシティのネクストステージ」を見据え、環境施策のさらなる強化により、持続可能なまちづくりの深化を図るため、「ゼロカーボンシティ」を表明する。※別紙参照

### 2. ゼロカーボンシティ表明の背景・意義

#### （1）急速な気候変動の進展による災害の激甚化及び異常気象の多発

#### （2）国の動向

① 「地球温暖化対策推進法」の改正（令和3年通常国会への法案提出）

⇒ 「2050年の温室効果ガス排出実質ゼロ」の目標明記

② 「グリーン成長戦略」の策定（令和2年12月）

⇒ 温暖化への対策を経済成長の制約やコストとする時代は終わり、積極的な温暖化対策の推進が「経済と環境の好循環」を創出

#### （3）環境モデル都市等の選定

本市がこれまで取り組んできた「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」に対して、国（内閣府）から環境モデル都市等に選定（第1号選定）

① 環境モデル都市（平成20年選定）

⇒ 温室効果ガスの大幅な削減に高い目標を掲げて先駆的な取組みを推進する都市

② 環境未来都市（平成23年選定）

⇒ 温室効果ガスの排出削減だけでなく、同時に超高齢化等への戦略的な取組みを推進し、持続可能な経済社会構造の実現を目指す都市

③ SDGs 未来都市（平成30年選定）

⇒ 経済・社会・環境の三側面が調和した先進的な取組みを推進する都市

#### （4）第2次富山市 SDGs 未来都市計画の策定（令和3年3月予定）

「コンパクトシティ戦略」と「包括的なエネルギー施策」の融合により、「経済成長と環境負荷の低減の同時実現」を図り、地域活性化・地方創生に貢献

「ゼロカーボンシティ」の表明は、脱炭素化に向けた地域での取組みや様々なステークホルダーとの連携を加速させることに繋がる。

### 3. ゼロカーボンシティの実現に向けた今後の施策展開

#### (1) 「富山市エネルギービジョン」の策定（令和3年3月予定）

今後、官民が連携し、地域が一体となってゼロカーボンシティの実現に向けた取組みを推進するにあたり、その方針・施策・温室効果ガス削減目標等を掲げる。

#### (2) 「市の率先行動」の推進

上記ビジョンに位置付ける施策のうち、以下の取組みを「市の率先行動」として推進する。

- ①公共施設におけるエネルギー利用の効率化の推進  
（本庁舎等のRE100、ZEB化の推進）
- ②自立分散型エネルギーシステムのモデル形成・展開  
（再エネ電力の活用拡大、災害時のBCP対策を強化したサステナブルゾーンの構築）

#### (3) 脱炭素化に資する事業への機動的かつ柔軟な財政対応

民間企業等との協働事業や全庁的な取組みの推進に向けて、国補正予算等への迅速な対応、予算編成における「脱炭素推進枠」の創設等を実施する。

問い合わせ先 環境部環境政策課 電話 443-2053

# 富山市 ゼロカーボンシティ宣言

本市はこれまで、将来市民にも責任の持てる、持続可能な都市構造への転換を推進するため、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」に取り組み、その取組みを発展させ、環境モデル都市、環境未来都市、SDGs未来都市等の選定を受けてまいりました。

一方、近年は急速な気候変動の影響により、世界的には豪雨・洪水・台風をはじめとする災害の激甚化、本市においても令和3年1月の記録的な大雪等の異常気象が多発しており、市民の安心・安全な日常生活が脅かされ、気候変動対策の強化が求められております。

また、昨今の国の動向としては、地球温暖化対策推進法の改正に際して、2050年の温室効果ガス排出実質ゼロを法定目標とする方針が決定されるとともに、令和2年12月に策定された「グリーン成長戦略」においては、温暖化対策を経済成長の制約やコストとする時代は終わり、積極的な温暖化対策の推進が「経済と環境の好循環」を創出する旨が示されております。

こうした国内外の動向を踏まえ、本市では、包括的なエネルギー政策の推進に向けて、令和3年3月に策定する「富山市エネルギービジョン」において、2050年の温室効果ガス排出実質ゼロに向けた方針・施策等を定めるとともに、「第2次富山市SDGs未来都市計画」においても、目標のひとつとして、コンパクトシティ戦略と包括的なエネルギー政策の融合による「経済成長と環境負荷の低減の同時実現」を通して、地域活性化・地方創生に貢献する旨を掲げております。

本市は、グリーン社会の実現に向けて、「コンパクトシティのネクストステージ」を見据え、環境政策のさらなる強化により、持続可能なまちづくりの深化を図るため、本日ここに「ゼロカーボンシティ」を表明いたします。

令和3年3月1日 富山市長 森 雅志

都市の理想を、富山から。

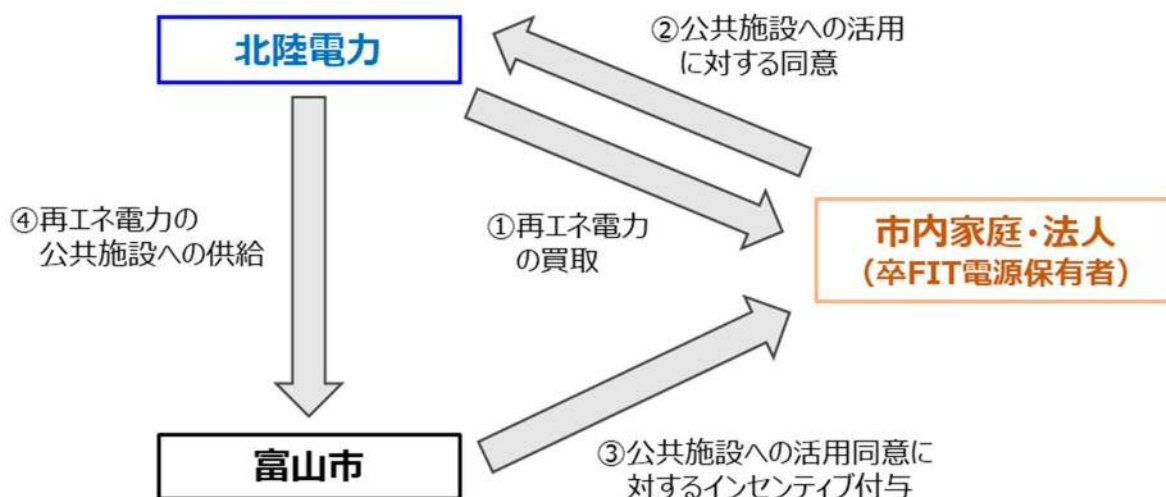


## 市公共施設における 市内卒FIT電力の活用開始について

### 1. 概要

2050年のゼロカーボンシティの実現に向けて、「再生可能エネルギー（再エネ）の地産地消の拡大」や「市域での脱炭素意識の醸成」を図るため、SDGsのゴール17「パートナーシップ」の理念のもと、令和元年7月に「SDGsの推進に関する包括連携協定」を締結した北陸電力株式会社との協働により、FIT（固定価格買取制度）期間を満了した市内家庭・法人が有するCO2排出ゼロの電力を本市の公共施設で活用する取組みを開始する。

### 2. 本取組みのスキーム



### 3. 本取組みの意義

- ・公共施設における再エネ電力の利用拡大によるCO2排出量の削減
- ・再エネ電力のPR（CO2排出ゼロの環境価値の訴求）及び普及展開
- ・市内家庭・法人のSDGs及びエネルギーに対する意識醸成

### 4. 今後のスケジュール等

#### （1）申込及び取組み開始時期（予定）

申込開始：令和3年6月上旬、取組み開始：同年7月上旬

#### （2）本取組み参加者へのインセンティブ

とほ活ポイントの提供を検討

#### （3）その他

取組みの詳細が整い次第、再度プレスリリースを予定

# 記者発表資料－4

## 書籍「富山の置き薬（下）」の発刊について

### 1 目的

「富山の置き薬」をテーマとした著名人・文化人のエッセイや歴史・文化の資料などを収めた書籍を発刊し、市民が郷土の歴史・文化へ愛着や誇りを抱く「シビックプライド」を醸成するとともに、広く「富山の置き薬」のPRを行うものです。

### 2 概要

- (1) 名 称 富山の置き薬（下）
- (2) 刊 行 令和3年3月1日（月）
- (3) 体 裁 A5版ハードカバー、オールカラー160ページ
- (4) 発行部数 3,000部（うち、2,200部は本市にて活用（市内中学校、図書館配置従事者などに配付）  
\*編集社が2,500円（税込2,750円）にて、市内主要書店等で販売。
- (5) その他 平成30年度に上巻、令和元年度に中巻発刊済み。

### 3 内容

- (1) 富山や富山の置き薬に関するエッセイ
  - ① 冒頭エッセイ 富山と私（本庶佑氏）
  - ② 著名人・文化人のエッセイ
- (2) 富山の置き薬に関するコレクション
  - ① 富山売薬に関するインタビュー・特集（売薬さん、小学生、中学生、高校生、大学生、配置薬業関係者 等）
  - ② 富山売薬と教育、産業に関する紹介（学問、生薬、富山の産業 等）
  - ③ 富山売薬に関する資料の紹介（引札とチラシ、各地との関係 等）
- (3) 座談会  
富山の置き薬とその風土そして文化（青柳正規氏（元文化庁長官）、中尾哲雄氏、中井敏郎氏、森雅志、伊藤玄二郎氏）
- (4) 主なエッセイ寄稿者  
夏井いつき氏、奥田瑛二氏、柴田理恵氏、本木克英氏、西村まさ彦氏、室井滋氏 ほか

### 4 関連事業（完成展示会）

- (1) 時 期  
令和3年3月20日（土・祝）～26日（金）
- (2) 場 所  
富山市ガラス美術館5階 ギャラリー2
- (3) 内 容  
書籍、取材時の写真、生原稿の展示 等



## 農業分野におけるインドネシア共和国 高度外国人材の就職について

### 1 概要

農業の高齢化や従事者不足による担い手の減少などに対応するため、富山市と協力協定を締結しているインドネシア共和国の国立ウダヤナ大学（バリ州）農学部卒業生の2農業法人への就職について、マッチングしたもの。なお、高い技術を持ち、専門性の高い職種につく高度外国人材（技術・人文知識・国際業務）としての採用となります。

### 2 雇用先と就職した高度外国人材

◎株式会社 canadell berry（代表取締役：武部 禎之）————— 2名  
ムハンマド・イクバル 氏  
ニョマン・トリィ・アトウマジャ・スタナヤ 氏

塩地区において、いちごやぶどうの観光農園を運営。  
現在、観光農園におけるいちごの栽培管理、いちご狩りのインストラクター（来客対応）に従事している。今後は、ぶどうの栽培管理、ぶどう狩りのインストラクターとしても従事する予定。

◎株式会社 山崎客土会（代表取締役：山崎 豊明）————— 1名  
マリア・テレサ・メイシチタ 氏

西塩野地区等において、いちご狩りのほか、サツマイモなどの収穫体験が出来る観光農園を運営するほか、稲作などの農業を経営。  
現在、観光農園における焼き芋製造販売に従事しており、今後、さつまいも掘り等の体験、いちごの栽培管理、観光事業の企画立案、稲作・畑作業にも従事する予定。

お問い合わせ先 農林水産部 農政企画課  
電話 443-2080

# 記者発表資料－6

## 富山港線新停留場の開業について

### 1 趣旨

路面電車南北接続後の更なる利便性の向上を図るため、富山港線（軌道区間）において整備を進めている「オークスカナルパークホテル富山前停留場」及び「龍谷富山高校前（永楽町）停留場」の供用を開始します。

また、新停留場の完成を記念して、開業式典を開催します。

### 2 新停留場の開業日

令和3年3月21日（日） 始発より運用を開始

### 3 開業式典の概要

開催日 令和3年3月20日（土）9時30分から

場所 ブールバール広場（オークスカナルパークホテル富山前停留場付近）



## 「富山映像大賞2020」授賞式の開催について

### 1 趣 旨

国内外から応募のあった343点の作品の中から選ばれたノミネート作品7点について、最終審査を行い表彰する「富山映像大賞2020」授賞式を開催します。

### 2 授賞式概要

#### (1) 開催日時

令和3年3月14日（日）13:00～16:00

#### (2) 会場

TOYAMAキラリ2階ロビー（※関係者のみ入場可）

#### (3) 主催

富山映像大賞運営コンソーシアム、富山市

#### (4) 表彰

グランプリ	賞金	300万円	1点	
準グランプリ	賞金	100万円	1点	
特別審査員賞	賞品	ダイヤモンドネックレス（賞金10万円）		1点
審査員賞	賞金	3万円	3点	
Under-20 賞	賞品	Amazon ギフト券3万円分		1点

#### (5) その他

当日の様子は、「富山映像大賞」YouTube チャンネルにてライブ配信いたします。

### 4 授賞式関連プログラム

#### (1) プライムコンサート

①日 時 令和3年3月14日（日）14:00～15:00

②会 場 TOYAMAキラリ2階ロビー（※関係者のみ入場可）

※YouTube チャンネルにてライブ配信いたします。

③出演者 第1部 細川千尋氏（ジャズピアノ）※富山市出身

第2部 新井貴盛氏（ヴァイオリン）、正住真智子氏（ピアノ）

深澤南土実氏（ダンサー）、前久保諒氏（エレクトロニクス）

#### (2) プライムシアター（受賞作品の上映）

①会 期 令和3年3月15日（月）～3月18日（木）

②開場時間 10:00～17:00（最終日は15:00まで） ※入場無料

③会 場 富山市ガラス美術館5階ギャラリー2

問い合わせ先 富山市中心市街地活性化推進課内富山映像大賞運営事務局

電話 443-2054





## 記者発表資料－8

# 令和2年度 i-Construction 大賞（国土交通大臣賞） の受賞について

### 1 概要

本市における富山市センサーネットワーク等のICTを活用した道路や河川、橋梁等の社会インフラの維持管理等について、令和2年度 i-Construction 大賞（国土交通大臣賞（地方公共団体等の取組部門））を受賞したので報告します。

### 2 i-Construction 大賞について

国土交通省においては、「ICTの全面的な活用（ICT土工）」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組みである i-Construction（アイ・コンストラクション）が進められています。

この i-Construction について優れた取組みを表彰し、i-Construction に係る取組みを推進することを目的に、平成29年度に i-Construction 大賞が国土交通省において創設されました。

### 3 受賞事業の概要

#### ①河川

- ・ 本市では、市内の居住エリアのほぼ全域をカバーする通信網（LoRaWAN）とIoTセンサーから収集したデータを管理するプラットフォーム「富山市センサーネットワーク」を平成30年度に構築しました。
- ・ この富山市センサーネットワークを活用し、市管理の準用河川など4箇所において、水位計を設置し、リアルタイムの水位情報を収集しています。

#### ②道路（除雪）

- ・ GPSを活用した除雪情報システムの構築により、除雪機械の運行管理のほか、除雪の効率化に向けた運行実績の収集を行っています。

#### ③橋梁

- ・ 老朽化した橋梁において、モニタリングシステムを設置し、異常を検知した場合は、自動で通知が届くこととなっており、直ちに通行止めの対応を行うなど、安全な通行の確保を図っています。
- ・ 八田橋の更新工事においては、CIM<sup>※</sup>（Construction Information Modeling, Management）を活用し、複雑な鉄筋を可視化することにより、円滑に工事を進めることができました。また、工事スケジュールについても、CIMを活用し、イメージ図を作成することにより、工事の流れを分かりやすく地域住民へ周知することができました。

※CIM について…設計から施工、維持管理までの行程で3次元データを活用することにより効率化を図ること。

#### ④道路占用許可申請システムの構築と工事予定情報のオープンデータ化

#### ⑤i-Construction 推進シンポジウムの開催

問い合わせ先 建設部 建設政策課 電話 443-2091  
企画管理部 情報統計課 電話 443-2015  
（富山市センサーネットワークに関すること）

# 定例市長記者会見 記者クラブ代表質問事項

令和3年3月1日  
代表幹事社 日本放送協会

- 問1 4月18日に投開票が予定されている富山市長選挙に、これまで4人が立候補を表明しています。これまでの各候補者の発言や活動を見る中で、現時点で感じる部分、また深く議論してもらいたい争点はありますか。
- 問2 新型コロナウイルスのワクチン接種が、全国の動きとあわせて富山市でも3月下旬より開始されます。ワクチン接種に向けた接種体制や医療関係者の確保など、現時点の進捗率と課題などについてお聞かせください。